

【搬入時の注意点】

- ・年間申込を行っている施設には、搬入用のケージをお渡ししますのでそちらに動物を入れて動物実験センターまで搬入願います。
- ・搬入の際はケージをビニール袋に入れるなどして、転倒などがあつた際も動物が逸走しないように配慮してください。
- ・搬入用のケージがなくても、通常飼育を行っているケージでの搬入も受付けます。その際は、ケージの蓋をテープで固定し更にビニールに入れる等の配慮をお願いいたします。
- ・通常飼育のケージでの搬入の場合は、動物実験センターで動物を受け取り、センターのケージに移し、ご持参いただきましたケージはそのままお返ししますので暫くお待ちいただきます。
- ・星稜キャンパス以外からの動物搬入の場合は、モニター動物が一般の方の目に触れないよう、段ボールに入れる、黒いビニール袋に入れる等の配慮をお願いいたします。
- ・搬入時間が長い場合は搬入用ケージに床材を入れてください。移動時の排泄物で衛生面が悪化し、動物のストレスとなります。また、真夏や真冬などの場合は飼育室との温度差が動物のストレスとなりますので、速やかに搬入をお願いいたします。時間がかかる場合は、著しい低温や高温にならないように配慮願います。
- ・動物実験センターからお渡しした搬入用ケージは、搬入のためのケージですので飼育は行わないでください。
- ・遺伝子組換え生物は検査対象としていませんので、遺伝子組換え動物は搬入しないでください。遺伝子組換え動物を搬入された場合はこちらでの受け取りは拒否いたします。必ず遺伝子組換え動物以外のモニター動物を御準備願います。